

**製品名:** グルタミナーゼウサギポリクローナル抗体

**カタログ番号:** APRab01376

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 73 kDa; Observed MW: 73,65 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	GLS
別名	Glutaminase kidney isoform; GLS; GLS1; KGA; K-glutaminase; GAM; GAC; Glutaminase C; L-glutamine amidohydrolase
遺伝子 ID	2744
SwissProt ID	O94925
免疫原	ヒトグルタミナーゼの合成ペプチド

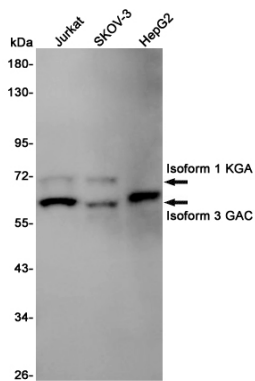
## 背景

グルタミンの腎臓分解における主要経路の最初の反応を触媒する。酸塩基恒常性の維持に関与する。脳内の神経伝達物質グルタミン酸濃度を調節する。アイソフォーム 2 は触媒活性を欠く。アイソフォーム 1 とアイソフォーム 3 はリン酸によって活性化される。BPTES によって阻害される。BPTES はサブユニット間に結合し、テトラマーからダイマーへの解離を促進する。

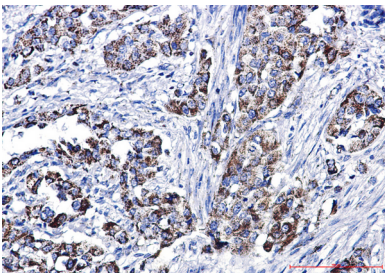
## 研究分野

神経科学

## 画像データ



グルタミナーゼ抗体を使用した、Jurkat、SKOV-3、HepG2 溶解物中のグルタミナーゼ 1/GLS1 のウエスタンブロット分析。



グルタミナーゼ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。